



福井県労働者福祉協議会
<https://fukui-rofukukyo.com>



（発行）
福井県労働者福祉協議会
〒918-8231 福井市四段町1丁目35番地
電話 (0776) 21-5929 / FAX (0776) 21-2252

（編集）
機関紙編集委員会
（発行人）
小林 一

福井県労福協 第62回定期総会を開催！

スローガン「連帯・協同で安心・共生の福祉社会を作ろう」

【すべての議案が満場一致で可決される】



第62回 定期総会開催風景

福井県労福協 第62回定期総会が、5月21日(火)にユニオンプラザ福井で、代議員28名(うち委任状6名)、役員18名、構成員総数46名で開催されました。藤澤副会長の開会の挨拶後、総会議長に田中 美里代議員を選出。

また、来賓には福井県産業労働部労働政策課の小野田 謙一副部長、福井市商工労働部しごと支援課 中嶋 靖利課長の2名の方からご祝辞を賜りました。

2023年度一般活動報告、2023年度会計報告・会計監査報告、2024～2025年度活動方針(案)及び2024年度収支予算(案)等を提案し、すべての議案について満場一致で可決されました。

以下に2024年度活動方針の具体的内容を報告いたします。



田中 美里 議長



矢野労働協会長

<矢野会長挨拶抜粋>

今年1月に起こった能登半島地震で亡くなられた方々に、哀悼の意をささげるとともに、被災地の皆様に心からお見舞いを申し上げる。

そして多方面から、我々福井県に対する心遣いご配慮の数々に感謝申し上げるとともに、当福祉協議会としても県内被災地に対し、しっかり寄り添い一刻も早い復興を願って最大限の取組みを、これから行っていきたいと思っている。

さて、私たちを取り巻く環境は、少子化による人口減少、それに伴う労働者不足を背景とする、働き方改革の推進や世界の国々が自国優先を志向とする政権によって、産業構造の大きな転換期を迎えているように感じる。

この影響により、労働者や生活者を取り巻く環境が大きく変化しつつあるが、生涯に渡り安心して暮らせる生活を目指す労働者福祉協議会の取組みは、働く皆さんとその家族そして生活者のために、どんな環境であろうと未来永劫忘れてはならない重要な活動であると思っている。

物価の高騰で賃上げよりも物価上昇の方が高いという状況は続いているが、その状況を打破するためにも、労福協の活動である「可処分所得をしっかりと上げていく」といった観点も福祉活動の一環、そして我々労働者、生活者の生活を維持向上するための運動として、これからも中心となって担っていかなければならないと考えている。

結びに私たち労福協の活動は労福協創立以来、労働者や生活者の命と生活を守るという事を大前提とし、地域に根差した福祉活動とともに、変化を繰り返す今の時代の多岐な課題に向き合って運動を展開してきた。

この労福協の礎を築いていただいた先人の方々のご尽力に対し、今日はお礼を申し上げるとともに、先輩方々に頭が下がる思いである。

今後も労福協の自主福祉活動を更に発展させ、次の人たちにもこの活動の重要性を変わらず伝え続けることをお誓い申し上げ挨拶とする。

【来賓の皆様】



福井県労働者福祉協議会
小野田 謙一 副部長



福井市商工労働部しごと支援課
中嶋 靖利 課長

2024年度 福井県労働者福祉協議会役員体制

役職	氏名	所属団体
会長	矢野 義和	連合福井
副会長	横山 龍寛	北陸労働金庫
副会長	藤澤 幹雄	こくみん共済coop
副会長	橋岡 克典	連合福井
事務局長	小林 一	連合福井
事務局次長	宮腰 寿彦	員外
幹事	大嶋 智	連合福井
幹事	山田 佐智生	連合福井
幹事	林 憲治	連合福井
幹事	谷口 倫章	連合福井
幹事	米谷 寿光	連合福井
幹事	山内 正人	連合福井
幹事	板谷 晃一	連合福井
幹事	玉川 忠春	連合福井
幹事	高岸 英史	北陸労働金庫
幹事	広辻 光生	県民生協
幹事	石田 昌秀	労信協
幹事	毛利 利夫	連合福井
監事	岡本 光央	連合福井
監事	坂 浩	こくみん共済coop

※福井県労働者福祉協会の第11条にもとづき、会長・副会長は、幹事会において互選し決定いたしました。(※2024年5月21日現在)

● 福祉事業団体の通常総会・評議員会が開催されました。

団体名	開催日	開催場所
福井県労働者信用基金協会	2024年6月21日	ユニオンプラザ福井
福井県労働福祉会館	2024年6月21日	ユニオンプラザ福井
福井県民生活協同組合	2024年6月20日	フェニックスプラザ
北陸労働金庫	2024年6月25日	石川県音楽堂 (石川県金沢市)

● 7月開催の通常総代会（代表者会議）

団体名	開催日	開催場所
こくみん共済coop 福井推進本部	2024年7月29日	ユニオンプラザ福井

福井県労福協の〈2024年度～2025年度の具体的な活動方針(概要)〉

I. 労働者自主福祉運動と働く人を繋ぎ、労働福祉事業団体の強化・発展を目指す

1. 教育活動

(1) 労働福祉事業団体の啓発および次代を担う人材育成のための研修会の開催

中央・中部の労働者福祉協議会が開催する理念・歴史講座に、各労働福祉事業団体の若年層人材を積極的に参加・派遣する。また、理念に基づいた労働福祉事業団体の商品が労働者に優遇された制度であることを具体的事例や金融・共済商品等を紹介しながら、身近な内容となる研修会を企画する。

(2) ライフプランセミナーの開催

年金セミナーをベースに、定年後の充実したセカンドライフのための生活保障や、新しい働き方など、定年退職前に必要な諸準備に役立つ内容で開催する。

(3) (公財)福井県労働者福祉基金協会と連携した研修会の開催

研修会の開催に当たっては、参加者アンケートでニーズの高いテーマ選定を検討する。また、経費の一部負担や、研修会の運営で連携するなど、労福協事業との相乗効果が生まれるよう、企画段階から参画する。

(4) 組織単位の研修会との連携

福井県退職者連合の研修助成制度を継続して実施。さらに、各組織単位で開催されるイベントや新入組合員研修等と連携し、福祉事業団体のPRと利用拡大に努める。

2. 労働福祉事業団体の連携強化

(1) 連合福井の各地域協議会や地区連絡会を活かした連携活動

チームろうふく活動を支援し、労働組合と労働福祉事業団体の連携強化により、地域での自主福祉活動を推進する。また、連合福井、地域協議会の協力を得て、産別、単組からの要望を直接聞き、事業団体からの協力要請を行う。

(2) 「防災・減災フェア」の取り組み

今年発生した能登半島地震をはじめとする自然災害が多発する昨今、県民の防災意識の向上を目的に「家族でたのしくまなぶ!防災減災フェア」を開催。

自治体や市民団体などより広く連携し、意義あるイベント開催に努める。

また、能登半島地震では福井県内でも被害があったことから、各種セミナー等で募金を行うとともに、災害ボランティア特別会計からも拠出し、福井県に義援金を寄付する。

(3) 組織を活かした事業推進の向上

各福祉事業団体からの要請により、福井県労福協を構成する連合福井と各福祉事業団体の組織力と関係団体のネットワークを活かして、事業推進効果の向上を支援する。

3. 広報活動

未組織労働者、非正規で働く労働者など、労福協事業を広く県内にアピールするため、効果的な有料広告などに努める。機関紙「ふくい労福だより」の発行にあたっては、各事業団体から選出の編集委員会を引き続き開催し、内容の充実と、読者の拡大に努める。

また、ホームページを適宜改善し、タイムリーな情報発信源として幅広い利用を目指す。

Ⅱ. 安心できる暮らしの実現に向けた働く人たちの セーフティネットの整備および未組織労働者を含めた すべての労働者の自主福祉運動の拡大

1. 多様化する生活環境に応じた事業団体の取り組み支援

多様化する生活環境に応じた、事業団体の取り組みを支援し、「生活安定資金」の改善や、「防災減災」取り組みを支援する。また、昨年加盟した「福井県フードバンク連絡会」の活動に積極的に参画し、子どもの貧困対策に取り組む。

本年度、福井県労信協が日本労信協へ事業譲渡するため、円滑移行に向け支援を行う。

2. 心こそ支えるネットワーク事業の推進（福井県補助事業）

福井県内の勤労者や県民の方々にとって、心のよりどころとなるよう「働く人の心健やかサポート事業」を進める。

(1) メンタルケア・スペシャリスト(MCS)のフォローアップセミナー

2014年から養成した151人のMCSの活動を支援するため、職場での実践に向けたステップアップ活動に繋がる取り組みを継続的とする。MCSとしてのレベルUPと職場での活動を支援する。また、一般財団法人メンタルケア協会、福井産業保健総合支援センター、福井県立病院と連携して、メンタルケアセミナーを実施する企業や組合に対し、講師派遣の継続を行う。なお、職場や地域でのメンタルケアセミナーの開催、利用拡大を呼びかけます。

(2) 取り組みの展開

これまで実施した、MCSメンバーのフォローアップに加えて、メンタルケアの大切さを県内で働くすべての人に周知するため、研修会を開催する。

(3) 仕事でこころが悩んだら0120-556-291(こころ-ふくい)の周知

県民に対してフリーダイヤルの周知として、チラシの配布やホームページへの掲載ほか、新聞広告、ネット広告などによる周知を行う。また電話でのこころの悩み相談だけでなく、相談員による企業等への出張訪問相談も受け付ける。

3. 働く悩みの解消と生活設計支援のための事業

(1) 労働相談業務事業（福井県受託事業）

〔労使相談センター 丹南事務所・嶺南事務所〕

行政機関との連携を強化するとともに、チラシ配布、ネット広告などを活用して周知拡大を図り、また、メール相談や電話予約による時間外（夜間や休日）対応を継続する。

〔過労死防止対策〕

連合福井や福井労働局、福井県労働政策課と連携し、街宣活動（福井・丹南・嶺南）で啓発チラシの配布を行うなど、過労死防止対策の取り組みを継続します。

(2) ライフサポートセンター福井

金銭・財産をはじめとする専門的な課題に対し、「くらしの悩み相談窓口」を継続する。法改正の知識や連携する専門家の紹介などの助言を行う。他県のライフサポートセンターの取り組みを参考に取る。

(3) 県内の相談事業者との連携

福井県内には多くの団体が福井で働く人たちの相談業務を行っている。これらの団体との連携や、それぞれの団体が抱える課題等を共有し、福井県労協の相談事業にも活かすため、連絡会議等の設置に向けて福井県等と協議を進める。

4. 文化・スポーツ関係事業

(1) 第74回福井県勤労者美術展

(公財)福井県労働者福祉基金協会と共催し、福井県労福協としても経費の一部負担および事業運営に協力する。

(2) 家族ふれあい事業

連合福井の各地域協議会が実施する家族ふれあい行事の趣旨に賛同し、費用および労働福祉事業団体と連携した協力を行う。

(3) 文化公演活動

利用者から好評であるチケット補助事業を本年度も実施。福井県内で開催される年間イベントから適宜選定し、各世代の興味や余暇、趣味に繋がるイベントの補助を検討する。

(4) 福井県中央メーデーおよび各地域協議会メーデー

メーデーの意義を主体にした情宣や広報の発信について協力を行う。また、労働福祉事業団体のブース設置や、チラシの配布を行い、事業団体のPRと利用拡大を図る。

Ⅲ. 関係団体との連携、協力をより深めるために

1. 福井県および県内市町自治体との連携

各労働福祉事業団体の円滑かつ効果的な運営に資する要望等を取りまとめ、福井県知事に対して要望書を提出するとともに、意見交換を実施する。

2. 関係諸団体

福井県労福協の活動を進めていく上で、福井県退職者連合や、ろうきん友の会などとの連携やさらに、福井県をはじめとする各自治体との連携、社会福祉活動での福井県社会福祉協議会などとの連携、福井弁護士会、福井県社会保険労務士会など各団体との連携により幅広い自主福祉事業の展開に繋いでいきます。

3. 連合福井寄付講座 (福井県立大学)

「メンタルヘルス対策の重要性・福井県労福協の『こころ支えるネットワーク事業』とは？」と「奨学金制度の現状と課題」に加え、2024年度は「これまで連合福井に寄せられた労働相談事例の紹介」をあわせ、3講座を担当する。

Ⅳ. 組織強化に向けて

1. 三役会議および幹事会

三役会議(偶数月)、幹事会(奇数月)をそれぞれ年6回開催。三役会議では中期的観点での組織運営や、各種活動の方向性を検討。幹事会では活動の具現化と各組織への共有化を図る。

2. 中央労福協・中部労福協・北陸ブロック等への対応

中央労福協・中部労福協の機関会議や研修会に出席し、事業方針や内容の意義を確認する。またブロック各単協の取り組みを参考にし、福井県労福協の事業高位化を目指す。

3. その他の会議

必要に応じて事業団体TOP連絡会議および実務責任者会議等を開催し、各福祉事業団体の取り組み共有化、およびサポートを行う。また、これらの会議と、あり方検討委員会、適正化委員会をとおして、事業団体離れの課題や、構成事業団体の減少に対する新たな構成組織の検討など、組織内外の両面から労福協事業の改善につながる協議を進める。

令和6年能登半島地震に係る支援のため、福井県に寄附

福井県労福協第62回定期総会において、今年の1月1日に発生した能登半島地震の災害復興支援のため、「災害ボランティア特別会計」から50万円の支出を決議いただき、2024年6月10日に福井県に寄付しました。



また2024年2月17日（土）に開催した「メンタルヘルスセミナー」時の参加者から募金をしていただいた金額6,810円も併せて寄付を行いました。皆様の暖かいご支援に感謝申し上げます。

2024年度 福井県退職者連合研修会を開催！

『「もしも」に備える防災減災講座』

福井県労福協と福井県退職者連合が共催して行っている福井県退職者連合研修会を2024年7月12日（金）にユニオンプラザ福井において開催されました。

当日は、福井県退職者連合 齋藤 重範会長、福井県労働者福祉協議会 矢野 義和会長の挨拶の後、「もしも」に備える防災減災講座」と題して、福井防災士会 角谷 桂一副理事長の講演、さらには「防災グッズづくり」ということで、福井県防災士会 二木 佐緒里副理事長から「いざ」という時に簡単に作れる、新聞紙スリッパや段ボールトイレの作り方の実技を交えて教えていただきました。参加者からは、「分かり易い講演で参考になった」との感想や「スリッパやトイレが日常ある材料で、手軽に作成でき、もしもの時に役に立つ」などの意見や感想が述べられ、参加者全員が楽しく価値ある研修会に満足していました。



講師：福井県防災士会
角谷 副理事長



講師：福井県防災士会
二木 副理事長



講演風景



段ボールトイレ作成風景

◆◆ 2024年度「年金セミナー」の開催日程が決定 ◆◆

今年の年金セミナーは下記の日程で、福井県6市で7回開催することとなりました。公的年金等は、すべての方に関係するものです。ぜひこの機会に参加していただき年金に関する知識を深めていただければ幸いです。

地区	開催日	開催時間	会場
小浜地区	11月9日 土	9時30分～12時	若狭図書館学習センター講堂（住所/小浜市南川6-11）
敦賀地区	11月10日 日	9時30分～12時	敦賀市 栗野公民館 小ホール（住所/敦賀市御名53号19番地）
奥越地区	11月16日 土	9時30分～12時	結とびあ（3階303号室）（住所/大野市天神町1-19）
丹南地区	11月17日 日	9時30分～12時	サンドーム福井 管理会議棟小ホール（住所/越前市瓜生町5-1-1）
1回目福井地区	11月30日 土	9時30分～12時	ユニオンプラザ福井 3F 大ホール（住所/福井市問屋町1丁目35）
坂井地区	12月1日 日	9時30分～12時	いねす交流ホール / 研修室（住所/坂井市坂井町蔵垣内34-14-1）
2回目福井地区	12月7日 土	9時30分～12時	ユニオンプラザ福井 3F 大ホール（住所/福井市問屋町1丁目35）

活動の報告

事業団体実務責任者会議を開催!!

2024年度の第1回事業団体実務責任者会議を7月3日(水)に開催しました。

この会議は、労働福祉事業団体、連合福井の実務責任者に集っていただき、労福協の2024年度年間活動スケジュールを提案し、1年間の活動について、協議・確認いただくものです。具体的内容として、会議では三役会議と幹事会を隔月ごとに開催します。イベントでは、10月に開催する「防災減災フェア」、労働者福祉基金協会と共催して開催する「第74回福井県勤労者美術展」があります。また、セミナー関係では、11月～12月にかけて福井県内各地で開催する「ライフプランセミナー～年金編～」は、協力団体と連携をしながら今年度も実施することになりました。他セミナーとしては「健康セミナー」・「MCSセミナー」・「税金対策セミナー」など、随時検討して開催を考えていきます。今後は、イベント、セミナーごとに、会員の皆様にご案内いたしますので、ご参加とご協力をお願いします。

活動予定報告

「家族で楽しく学ぶ 防災減災フェア」を2024年も開催!!

「防災減災フェア 2024」を、2024年10月5日(土)10時からユニオンプラザ福井で今年も開催します。当日は親子が楽しく防災知識を、遊び感覚で学んでいただき、災害時に役立ててもらう体験型アクティビティを、今年でも実施します。

またステージでは、防災減災に役立つ講演会や福井東消防署の協力で、AEDの操作説明、人工呼吸の仕方などを行う予定です。屋外では起震車の設置や水消火器による消火体験、更には水害をバーチャルで体験できる防災VRも設置する予定です。このフェアをきっかけにして、防災減災の意識が高まることを期待するところです。



2023年度リーフレット表紙

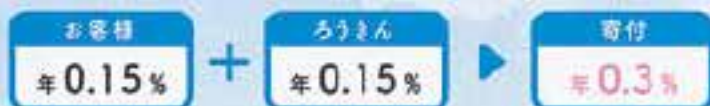


(2023年の防災減災フェア風景)

結 ゆい 1

お客さまと
ろうきんで
寄付します

〈お客様〉のお利息相当額(3年分)と〈ろうきん〉からの同額拠出の合計額を
義援金として、被災された地域へ寄付いたします



※2024年6月3日予定金利 年0.15%の場合



令和6年
能登半島
地震

復興応援 定期預金

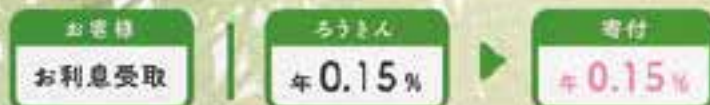
募集枠
50億円

お取扱い期間 2024年6月3日(月)～2025年1月31日(金)

結 ゆい 2

お客さまによる
寄付負担
なし

〈お客様〉にお支払いする利息相当額(3年分)の同額を〈ろうきん〉が拠出し
義援金として、被災された地域へ寄付いたします



※2024年6月30日予定金利 年0.15%の場合



北陸ろうきん

ご相談・お問い合わせは
北陸ろうきん 検索



車検・点検・修理はこくみん共済coop

指定整備工場にお任せください

こくみん共済coop組合員の
うれしいサービス!!

車検・点検など
整備時の代車料が

無料!!

(一部有料の場合あり)

車検・点検など整備時の
車両は引き取り・納車が

無料!!

(一部有料の場合あり)

指定整備工場によってサービス内容、割引などが
異なりますので、詳しくは各工場に
お問い合わせください。



※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。お問い合わせの際は事前に、
こくみん共済coopの組合員であることをお伝えください。

共済契約証書など組合員番号のわかるものをご用意ください。

株式会社長村自動車

TEL.0776-54-1345

福井市高木2-1206



京福バス株式会社

福井整備工場 TEL.0776-54-3777

福井整備工場 TEL.0776-77-2431

福井市日之出5-4-10



マエダ車体工業株式会社

TEL.0776-41-3335

福井市津野町19-7



有限会社中部自動車美装

TEL.0776-35-2245

福井市花巻1-30-15



貝谷自動車株式会社

TEL.0776-21-6780

福井市山2-23-19



スバルショップ福井県(千秋自動車)

TEL.0776-53-5757

福井市開港2-223



カーセンター工業株式会社

丸岡店 TEL.0776-66-8899

坂井市丸岡町一本田4-82



株式会社グリーンモータース

TEL.0776-78-5559

あわら市田中ヶ6-1-1



株式会社東信自動車

TEL.0778-52-5600

福江市青芝町1-6-29



マツダオートザム福江(大野モータース)

TEL.0778-52-7008

福江市東福江4-1-6



大浦自動車株式会社

TEL.0778-23-5104

越前市帆山町14-13-2



玉木自動車

TEL.0779-87-1517

福山市岡地町4-208



株式会社北陸山川モータース

TEL.0779-88-0123

福山市北町7-4-6



TKモータース

TEL.0779-66-5098

大野市大野20-3



株式会社タバタオートセンター

TEL.0770-25-4500

敦賀市津23-6-1



Repale(リペル)

TEL.0770-24-1200

敦賀市南堀町2丁目19-20



株式会社日光モーター

TEL.0770-22-5151

敦賀市青芝町1-1628



株式会社日光モーター 小浜店

TEL.0770-56-1225

小浜市和久屋19-8-2



小浜マイカー販売株式会社

TEL.0770-56-0002

小浜市運動8-703-1



こくみん共済coop

「こくみん共済coop」は車検・点検・修理のサービスとして
指定整備工場を定め、修理依頼の際に必ず指定整備工場の
指定整備工場に依頼することをお勧めしています。
また、この指定整備工場に依頼することで、指定整備工場
が提供するサービスの品質を高めることができ、修理料の削減
にもつながります。

こくみん共済coop 福井推進本部 (福井県内各指定整備工場)
☎0776-26-6108 (共済ショップ敦賀店) ☎0770-25-6031

〒914-0802 福井市日之出1-10-1 〒914-0802 敦賀市南堀町2丁目19-12

※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。お問い合わせの際は事前に、こくみん共済coopの組合員であることをお伝えください。

ホームページアドレス <https://www.zenrosai.coop/> こくみん共済coop

福井県民生協の11号店

ハーツ Hearts



ハーツは暮らしにお役立ちし、
地域で親しまれ、愛されるお店をめざします。

9月中旬オープン予定！

ハーツ恐竜店 福井駅東ってどんなお店？

「恐竜の街ふくい×ふくいの歴史×現代」をつなぐ、
福井駅玄関口のシンボルとなるお店をめざします！



©2012CO・OP共済コープ11



どうして「恐竜店」という
名前なの？

福井県のブランド戦略「恐竜王国福井」と連動し、地域や行政と一緒に福井を盛り上げていきたいという想いを込め、「ハーツ恐竜店 福井駅東」と名付けました。

テナント予定

クリーニング・精米機・コープ宅配ステーション・
CO・OP 共済カウンター

※内容変更の可能性があります



どんなお店になるの？

売場面積は 458 坪、駐車台数は 122 台と既存のハーツと同じくらい大きさです。福井駅東口エリアのシンボルとなるようなお店をめざし、売場づくりや商品づくりにも新しい風を吹かせたいと考えています。また、高齢の方や働いている方が多い地域のため、惣菜や少量規格の商品などを充実する予定です。

加入のお申込み、ご利用に関するお問い合わせはコールセンターまでお気軽に



お問い合わせ

COOP 県民せいきょう

またはハーツサービスカウンターまで
受付時間/月～金 8:30～20:00 土曜 9:00～17:00

●コールセンター
まずはお気軽にお電話ください



0120-016-165

おかけ間違いがないように、
番号をお確かめください



お問い合わせ
No.003113

働く人の福社会館

ユニオンプラザ福井

— 是非ご利用ください! —



<ユニオンプラザ福井外観>



ユニオンプラザ福井

ユニオンプラザ福井は165名が集える大ホール、約70台収容の駐車場、3階には喫煙室を完備しています。館内無料Wi-Fiは、隅々までつながるようエリアを拡充しました。更に、各会議室は有線LANの使用も可能で、web会議等にも対応しています。また万が一の事態にも備えAEDを設置しています。

皆さまから親しまれる会館として、今後も利用者目線に立った運営に努めます。各種会議、講演、集会などに是非ご利用ください。



<165名収容の大ホール>



<約70台収容の駐車場>



<会館3階喫煙ルーム>



入口に設置しています!



住所: 福井市問屋町1丁目35番地 ☎0776-26-1828

第74回 福井県勤労者美術展の開催日程が決定!!

例年12月に開催している「福井県勤労者美術展」は、福井県立美術館の改修工事により、令和7年2月に開催日程が繰り延べとなります。
多くの方からの出展を是非ともお願い致します。

- 会期 令和7年2月6日(木)～2月9日(日)
搬入/令和7年2月3日(月) 審査/令和7年2月4日(火)
表彰式/令和7年2月9日(日) 搬出/令和7年2月10日(月)
- 会場 福井県立美術館



作品募集

- 絵画部門
- 書道部門
- 写真部門

を募集します。

応募資格など詳しくは
福井県労働者
福祉基金協会
へお問合せください。
TEL.0776-22-6222



労福協

ふくい労福だよりの中に答えがあるよ。よ〜く読んでね!

お楽しみクイズ

▼「○」に数字や文字を入れてください▼

クイズの全問正解者の中から「抽選」で

10名様に2,000円分のマック(マクドナルド)カードをプレゼント!

皆様からたくさんのご応募を
お待ちしております。

Q1 第74回福井県勤労者美術展の会期日程は?

A1 令和〇年〇月〇日～令和7年2月9日

Q2 北陸労金の復興応援定期預金「結(ゆい)」の販売期間は?

A2 2024年
6月3日～2025年〇月〇〇日

Q3 車検・点検・修理は
こくみん共済coop〇〇〇〇工場にお任せ!

A3 〇〇〇〇工場

Q4 福井県民生協の9月中旬オープン予定の
ハーツ店の名前は?

A4 ハーツ〇〇店 (福井駅東)

Q5 福井県労働福祉会館は、全館で〇〇—〇〇が使える。

A5 全館で〇〇—〇〇が使えます。

応募方法

①～⑤の回答と、「〒番号・住所・氏名・職場名・電話番号」を記入し、「官製はがき」で郵送または、「労福協eメール」「ホームページ」で受け付けます。

※eメールアドレス rofukukyo@sunny.ocn.ne.jp
(QRコードから読み込みも可能です)



応募資格

福井県内在住または福井県内企業にお勤めの方

郵送先

〒918-8231 福井市問屋町1丁目35番地
福井県労働者福祉協議会 お楽しみクイズ係

応募締切

2024年9月30日(月) 必着

当選者発表

当選者への発送をもってかえさせていただきます。